

新型大型船外機「BF300」を 「デュッセルドルフ・ボートショー2025」にて世界初公開

Honda は、ドイツのノルトライン＝ヴェストファーレン州デュッセルドルフで開催されている「boot Düsseldorf 2025（デュッセルドルフ・ボートショー2025）」（開催日：2025年1月18日～26日）において、新型大型船外機「BF300」を世界初公開しました。

BF300 は 2025 年中に日本、欧州やアジア地域で順次販売する予定です。



新型船外機「BF300」左：アクアマリンシルバーメタリック、右：グランプリホワイト

BF300 は、2024 年 2 月に発売した Honda 船外機のフラッグシップモデル「BF350」の V 型 8 気筒エンジンを活用し、排気量 4,952cc、最大出力 300 馬力による力強い推進力を発揮します。豊かなトルクからもたらされる高い走破性に加え、高出力でありながらレギュラーガソリンでの航行が可能です。昨今、北米・欧州地域を中心に大型艇でのマリンレジャーが普及拡大していることから、BF350 に続く大出力の船外機を投入することで、より多くのお客様のニーズに応えていきます。

BF300 は、BF350 で初搭載された機能である、一定の速度もしくは回転数での航行を可能にする「クルーズコントロール機能」や、あらかじめ設定したパターンの中からトリム角度^{※1}を自動調整する「トリムサポート機能」などを搭載し、スムーズで快適な航行を実現する操船サポート機能も充実させています。さらに、自動で船外機のフルチルトアップ/ダウン^{※2}をおこなう「オートマチックチルト機能」により、船艇の係留・保管時の利便性を向上させています。また、エンジンカバー、オイルフィルターの構造を取り外しやすい形状にすることで、メンテナンス時のお客様の負担を軽減しています。

BF300 では新たに、ベースモデルである BF350 の ECU の制御機能をアップデートし、操船時の快適性を向上させています。具体的には、船外機を 3 基掛けで使用する際、中央に配置されたエンジンにニュートラル制御機能を加えることで、より安定した定置旋回が可能です。なおこの機能は、BF300 の発売に合わせて、今後 BF350 にも搭載を予定しています。

スタイリングは、BF350 のデザインコンセプト Noble Motion Form（ノーブル・モーション・フォーム）を踏襲し、剛性の高いパーツ構成と上質感のあるフォルムに仕上がっています。洗練されたスリムなデザインは、さまざまな船体形状や環境に適応可能です。

Honda は、今後もより豊かなマリンライフをお楽しみいただける製品をご提案してまいります。

※1 航走中の船体姿勢調整のために変更する船外機の角度

※2 船外機を水面から引き上げる、または操船可能な角度に船外機を調整するための操作